

AED ご存知ですか？



AED は、Automated External Defibrillator(自動体外式除細動器)の略で、救急現場で一般の人でも、簡単に安心して除細動(電気ショック)を行うことができるよう設計された機器です。

AED は、コンピューターによって、傷病者の心臓のリズムを自動的に調べて除細動が必要かどうか決定し、どのような操作をすべきかを音声メッセージで指示してくれるもので、一般の人でも簡単に確実に操作できます。

AED にはいろいろなタイプの機種がありますが、基本的な機能は共通しています。

元気な人がこれといった前兆もなく、突然心肺が停止し死にいたる「突然死」。これは、いつでも、どこでも、誰に対しても起こる可能性のあるものです。

その原因のほとんどは、心臓が小刻みに震え、血液を送り出すポンプの役割を果たさなくなる心室細動という不整脈によるもので、このような状況に至った場合、心臓に電気ショックを与えることが、心臓を正常な状態にもどす唯一の手段とされています。

この電気ショックによる心肺蘇生は、従来、医師あるいは医師の指示の下で看護師、救命士など医療資格を持つ人によって限定的に行われていましたが、最近になってだれでも AED(自動体外式除細動器)を使った電気ショックによる心肺蘇生を行うことが認められました。

本市では、こうした状況から市民のみなさんを救うため、計画的に AED を導入することとし、今年度は、市役所本庁舎や各総合支所をはじめ保健・体育施設など、多くの市民のみなさんが利用する14施設に設置しました。

今回は、この AED について紹介します。